

# 戸室石だより

題字 石山梢景

平成26年

## 謹賀新年



新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。昨年は世界各地で異常気候による災害が多発した年でしたが、今年は明るく素晴らしい年であることを願っています。一年の計は元旦にありと言います。健康維持を含めた一年の計画を立ててみられては如何でしょうか。皆様方の健康とご活躍を祈念しています。

当院は、あらゆる分野の病気を治療する総合病院ですが、特に「がん」と「循環器や血管の病気」の2つの分野に重点を置き、関連する多くのスタッフが患者さん中心の医療に全力を注いでいます。目覚ましい進歩を続ける医療。皆様方に提供している医療が最新で最良のものであるのかを常に問い続けるためのメインテーマ「一歩先じた安全で安心な医療の実践」に昨年からはサブテーマ「情報発信」を加えて取り組んできました。折しも昨年11月には全国国立病院機構143施設の職員が一同に会する国立病院総合医学会を金沢で開催いたしました。

さて、今年は新しく3.0T-MRIが中央診療棟で稼働する予定です。診療の質向上に少しでもお役に立てればと思っています。今年もどうかよろしくお願ひ申し上げます。



病院長 能登裕



### 目次

- ・新年のごあいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- ・インフルエンザ・風邪予防について・・・・・・・・・・・・・・ 2
- ・がん相談支援室より・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- ・新規導入装置3.0T-MRI装置のご紹介・・・・・・・・・・・・・・ 4
- ・合格率約20%の認定輸血検査技師試験に合格!!・・・・・・・・・・ 4
- ・国立病院総合医学会を開催しました・・・・・・・・・・・・・・ 5
- ・外科医大山の選りすぐり百名山・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- ・ニツタ先生の神経百話・栄養管理室より・・・・・・・・・・・・ 6
- ・担当医一覧表(平成26年1月1日)・・・・・・・・・・・・・・ 7
- ・看護学校・学校祭・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
- ・がん患者さんのお仕事に関する相談を始めました!!・・・・・・ 8
- ・新任医師のご紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8



発行者

独立行政法人 国立病院機構金沢医療センター  
 〒920-8650 石川県金沢市下石引町1番1号  
 代表電話：076-262-4161 FAX:076-222-2758  
 ホームページ：<http://www.kanazawa-hosp.jp/>  
 Eメール：[admin@kanazawa.hosp.go.jp](mailto:admin@kanazawa.hosp.go.jp)

#### <面会時間>

平日 13:00~19:30  
 土日祝 10:00~19:30

外来予約専用電話：076-262-4179 (平日14:30~16:30)

# インフルエンザ・風邪予防について

感染管理認定看護師 西原 寿代

	風 邪	インフルエンザ
症 状	鼻水やのどの痛みなどの局所症状。	38℃以上の発熱やせき、のどの痛み、全身の倦怠感や関節の痛みなどの全身症状。
流行の時期	一年を通しひくことがあります。	1月～2月に流行のピーク。 ただし、4月、5月まで散発的に流行することも。

## インフルエンザにかかったとき、特に気をつけることは？

「他の人にうつさない」ことが大事です。

同居する他の家族、特に重症になりやすいお年寄りなどにはなるべく接触しないよう心がけ、患者さんはできるだけ他の家族と離れて静養しましょう。

- ・感染予防のため、1時間に1回程度、短時間でも、部屋の換気を心がけましょう。

- ・せきが出るときは、患者さんはマスクをつけましょう。

- ・家族が患者さんと接する際は念のためマスクを着用し、お世話の後は、こまめに手を洗いましょう。

- ・熱が下がったあとも、2日程度は他の人にうつす可能性があります。熱が下がって症状が治まっても、2日ほど公共の場に行かないようにし、自宅療養することが望ましいでしょう。

- ・しかしインフルエンザの感染力はとても強く、このような対策を行っていても家庭内の誰かにうつってしまうことがあります。家族の一人ひとりがいんフルエンザ対策に取り組むことが大切です。



# “Good manner, better communication and best skill for you”

がん診療部第1部長 斎藤 泰雄

わが国では高齢化が進み、私共団塊の世代も加わるため、がんが急増すると予想されています。このため、国は“がん対策基本法”を制定して対策に乗り出しました。がんは特別な病気ではなくなり、がんと共存する社会作りが必要になってきたのです。

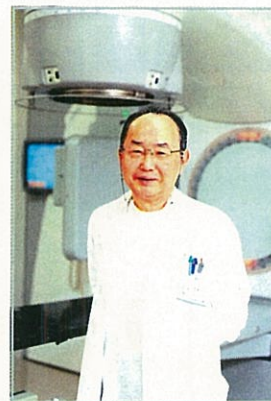
2007年に地域がん診療連携拠点病院に指定され、外来治療センター、緩和ケアチーム、がん相談支援室、がん登録部門が設置されました。新たに設置された部門の維持運営には、看護師、薬剤師、医療ソーシャルワーカー、診療情報管理士などコメディカルスタッフ(以下、スタッフ)の質向上



が不可欠です。私の仕事の大半は、彼らの研修を出張扱いにして戴くよう院長に上申することでした。幸いにも病院の理解

を得ることができ、研修を終えたスタッフの意欲と資質の向上は目覚しく、当院のがん診療を支えています。

竹川茂医師(現名古屋医療センター)と小室龍太郎医師



に、コミュニケーション技術研修指導医の資格を取ってもらい、患者さんに“がんに関する悪いニュース”を伝えるコミュニケーション法を、医師とスタッフに指導してもらいました。まだ不十分ですが、職員間の意思疎通は良くなり、チーム医療は円滑化しています。“**良いマナーで、より良いコミュニケーションのもとに、最善の医療技術の提供**”をモットーに、診療を行うよう努めています。

## がん相談支援室に気軽に相談を

これまで、がんに関する皆さんの不安や悩み、疑問を相談できる部署が病院内にはありませんでした。その意味で、がん相談支援室の設置は画期的なことです。訓練を受けた専門のスタッフがきちんと対応させていただきます。勿論、無料ですので、気軽にご利用下さい。今年から、がんの患者さんの就労支援もできるようになり、毎週火曜日午後には社会保険労務士が面談しています。さらに、がん患者・家族サロン“Tomorrow”を設立し、定期的に開いています(奇数月の最終水曜日)。がんサバイバーの話は直接の治療薬ではありませんが、病気と向き合う際の大きな支えになります。興味のある方は、一度覗いてみては如何でしょうか。

患者さんの在宅での自立を支援するため、がん治療と並行してリハビリも行っています。必須研修を受けたりハビリの技師が、あなたの体力を維持するお手伝いをさせていただきます。詳細は、“がん診療部だより”をご参照下さい。



## 新規導入装置3.0T-MRI装置のご紹介

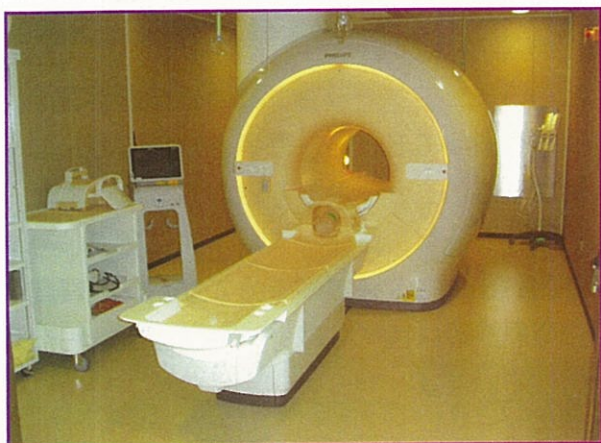
診療放射線技師 江川 幸孝

“ 清水 俊宏

この度、当院に導入された3.0T（テスラ）のMRI装置をご紹介します。

MRI（Magnetic Resonance Imaging）とは磁気共鳴画像という意味で、日常生活の中で体験したことのないような強力な磁石の力を利用してあらゆる角度から体の断層像を得る検査です。放射線は使用しませんので、放射線による被曝はありません。様々な病気を発見することができますが、特に脳や、脊椎、四肢、子宮、卵巣、前立腺等に関して優れた描出能が知られています。また、病気の早期発見、診断にMRI検査は有効とされ研究が進んでいます。

既存の1.5TのMRI装置との違いは単に磁力が2倍になっただけではなく、より多くの領域で、造影剤というお薬を使わずに血管の撮影が可能になりました。心臓の栄養血管の状態や心筋の動きなどを検査できるようになり、心筋梗塞等の心臓の状態が診断できるようになりました。



3.0TのMRI装置は、体内金属の制限で検査が出来ない場合もありますが、既存の1.5TのMRI装置も診断するのに十分な能力を持っております。当院では、「一歩先んじた安全で安心な医療の実践」をテーマに取り組んでおります。この2台のMRI装置を使用して、患者さんにやさしい検査、そして診療や治療に役立つ高画質の画像を提供していきます。



## 合格率約20%の認定輸血検査技師試験に合格!!

臨床検査技師 谷口 容

はじめまして。臨床検査技師の谷口 容と申します。

今年の夏、試験に合格し、日本輸血・細胞治療学会より認定輸血検査技師として資格認定されました。

「輸血検査」には血液型検査、交差適合試験などがあります。血液型検査では、みなさんお馴染みのABOやRhD血液型などを検査しています。交差適合試験は、輸血の際に血液どうしの相性がいいかどうかを調べる、とても大切な検査です。

その他に、献血血液を決められた温度で管理したり、検査だけではわからない副作用が起こっていないか調査したり、輸血後3カ月にウイルス検査をしています。

皆さんがよりよい輸血医療を受けられるように、縁の下の力持ちとして頑張っていきますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

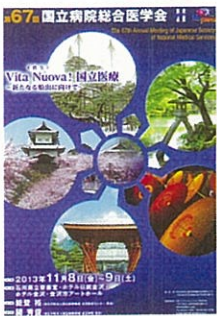


## 国立病院総合医学会を開催しました

平成25年11月8日（金）・9日（土）の2日間、JR金沢駅に隣接する石川県立音楽堂及び周辺ホテルにおいて、金沢医療センター院長が会長で学術集会を開催しました。全国的に参加者が多い大規模学会の一つである当学術集会は、全国143ヶ所の国立病院機構グループの病院を6ブロックに分け、今年は東海北陸地方にある当院が担当です。

当日は全国から医師、看護師、薬剤師、検査技師などの医療者が6,500名余りと多数が集まり、活発な発表・討議を行い、また、合間には全員交流会を設け加賀料理や御陣乗太鼓（ごじんじょだいこ）実演により、県外からの参加者に満喫頂きました。

お帰り際に食べ物が美味しかった、お土産が充実しているなどの参加者の声を聞くと、有意義な発表・討議と併せて、当院が担当し金沢で開催され良かったと感じる学術集会でした。



## 外科医 大山の選りすぐり百名山

外科医長 大山 繁和

本年より「外科医大山の選りすぐり百名山」を担当させていただくことになりました大山繁和と申します。皆様、よろしくお願ひ致します。もとも金大二外科出身ですが、卒後7年目に国立がんセンターのシニアレジデントとなり、2年後に癌研病院へ。そこで18年働きました。その後、長野県松本で1年半を過ごし、昨年4月金沢に戻らせていただきました。専門は消化器外科、特に胃癌です。

これから、美しい山々、花、鳥などの写真を見ていただきたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。



「穂高・冬」



「朝日を浴びる北アルプス」



# ニッタ先生の神経百話

脳卒中、  
歳を選ばずだれにでも

皆様、**新年明けましておめでとうございます**。今年はどうなるのでしょうか。  
まだ40代と若いのに、脳梗塞にて紹介いただいたCさん。来院時には症状はなくなっていました。

ニッタ先生：どうしました？

Cさん：ろれつが回らずふらついたんです。

ニッタ先生：どうして脳梗塞とわかったんですか？

Cさん：頭部MRIでわかりました。

ニッタ先生：いままでに何か病気をしましたか？

Cさん：若い頃に熱が出て、検査したら**膠原病**（こうげんびょう）と言われました。

ニッタ先生：なるほど～。



脳卒中は高齢者の病気だと思っている方も多いと思います（医学生もそう思っています）が、赤ちゃんから子供、若年者や中年でも発症します。当科でも、年に数人高校生や大学生が脳卒中で入院します。通常脳梗塞は、高血圧・糖尿病・喫煙・脂質異常症などによる動脈硬化や不整脈が原因で血管が詰まってしまうのですが、非高齢者の場合は、動脈硬化以外の別の原因が隠れています。その中の1つが膠原病です。膠原病では血管の壁に炎症が起きるために（**血管炎**）血管の壁が厚くなり、血管が詰まってしまう。Cさんの場合、両方の頸動脈が非常に狭くなっており、それが原因で脳梗塞が発症したと考えられました。再発予防のために、すぐに血液をさらさらにするお薬を始めていただきました。どんな病気でも、その原因を探し出すことが大切です。

## 新年あけましておめでとうございます。

## 栄養管理室より

今回は、お正月料理の基礎知識とこの時期の注意点についてご紹介します。

### ☆おせち料理のいわれ☆

- \* **黒豆**  
無病息災（「まめ」が丈夫・健康を意味しています）
- \* **えび**  
長寿祈願（腰が曲がるまで長生きできますように）
- \* **栗きんとん**  
黄金色に輝く財宝に例えて、豊かな1年でありますように
- \* **田作り**  
豊年豊作祈願（昔は子いわしを刻み、灰に混ぜて田んぼの肥料にしていたことから）
- \* **数の子**  
子孫繁栄（子の数が多い）



### おもちの食べ過ぎに注意!!

お雑煮などでついおもちを食べ過ぎていませんか？



もち2個(100g)



ごはん1杯(150g)

約 240kcal

12月～1月は不規則な食生活、暴飲暴食、運動不足に陥りやすくなります。また、おせち料理は日持ちさせるため濃い味付けとなり、糖分や塩分などが多く含まれます。食べ過ぎに注意し、健康管理を忘れずに行いましょう♪

※専門外来及び午後外来は、予約が必要です。なお、急患については、終日受付します。  
担当医は都合により変更となる場合がありますのでご了承願います。

担当医一覧表

【初診受付時間】 午前8時30分～11時30分

平成26年1月1日

診療科目		月	火	水	木	金	備 考
内 科	初 診	伊 勢	北	長 岡	吉 尾	北 川	糖尿病教室:第1～4月曜日(14:00～15:00) 高血圧教室:第2水曜日(15:30～16:30) 金曜日:血液は午前のみです 禁煙外来:火曜日(14:00～15:00)要予約 健康診断:8:30～10:30(受付)
	初診(消化器)	丸 川	矢 野	太田(肇)	梶	林	
	内分泌・代謝①	石 倉	長 岡	石 倉	栗 田	長 岡	
	内分泌・代謝②		(能 登)	栗 田			
	腎・膠原病	北 川	伊 勢	米 田	北 川	伊 勢	
	透 析	米 田	北 川	伊 勢	米 田	米 田	
	血 液	吉 尾	周 藤(すとろ)	吉 尾	周 藤	藤 田	
	呼 吸 器	北	新 屋	北	織 部(おりべ)	新屋・黒川	
消 化 器 ①	矢 野	太田(肇)	大 和	太田(肇)	羽 柴		
消 化 器 ②	梶	林	丸 川	丸 川	矢 野		
精 神 科		坂 井	杉 盛	山 村	杉 盛	坂 井	
神 経 内 科	一 診	新 田	坂 尻	新 田	坂 尻	新 田	火:新田…物忘れ外来(午前・要予約)
	二 診	坂 尻					水:頭痛外来(午前) 金:坂尻…ふるえ外来(午前)
循 環 器 科	一 診	佐 伯	長 井	長 井	佐 伯	長 井	初診(毎日)
	二 診	小見(おみ)	阪 上	阪 上	小 見	小 見	
	三 診	金 森	佐 伯	加 藤	加 藤	近 田	
小 児 科	一 診	太田(和)	酒 詰(さかづめ)	太田(和)	酒 詰	太田(和)	午後の専門外来:14:00～16:30(要予約) 健診:火・木曜日の13:30～15:00(要予約) 予防接種:火・木曜日の14:30～16:00(要予約)
	二 診	井上(巳)	前 馬(まえば)	篠 崎	千 田	前 田	
	専門外来(午前)					酒詰・循環器	
	専門外来(午後)	太田(和)・夜尿外来 前田・神経・7/7診・篠崎・内分泌	1ヶ月健診:井上(な) 予防接種 千田・未熟児・発達	太田(和)・腎臓疾患 井上(巳)・内分泌 BCG7/7診	乳幼児健診:山宮 予防接種 脇坂・神経	太田(和)・膀胱造影 千田・未熟児・発達	
外 科	一 診	董 原(かやはら)	(手術日)	董 原	(手術日)	董 原	消化器外科初診: 月・水・金曜日の8:30～11:00(受付) 乳腺外来(初診):(月・金曜日) 月・金曜日の8:30～10:00(受付時間)
	二 診	大 山		大 西		大 山	
	三 診	大 西		森 田		森 田	
	七 診	古河(山口)		山 口		古 河	
整 形 外 科	初 診	池 田	納 村(おさむら)	黒 田	渡 部(わたなべ)	小 村	
	再 診	黒 田	池 田	納 村		渡 部	
	再 診	(手術日)	渡 部	(手術日)	納 村	(手術日)	
	再 診		小 村(こむら)	(手術日)	小 村	(手術日)	
脳 神 経 外 科	一 診	池 田	正 印(しょういん)	当番医 (手術日)	池 田	正 印	月水金曜日:手術日 木(14:00～)P・キック病外来(要予約)
	二 診	赤 池	赤 池		正 印	赤 池	
呼 吸 器 外 科	一 診	太田(安)	(手術日)	太田(安)	(手術日)	太田(安)	
	二 診	鈴 木		鈴 木		鈴 木	
心 臓 血 管 外 科	一 診	(手術日)	遠 藤	(手術日)	遠 藤	(手術日)	月水金曜日:手術日
	二 診		川 上		松 本		
	三 診		松 本		笠 島(かさしま)		
皮 膚 科	初 診 / 再 診	稲 沖(いなおき)	西 島	稲 沖	稲 沖	西 島	※乾癬外来:木曜日(13:30～15:30)
	再 診	西 島	稲 沖	西 島	大 石	大 石	
	再 診	大 石	大 石		※		
泌 尿 器 科	一 診	越 田(こしだ)	越 田	越 田	武 澤	越 田	ED外来:第2・4木曜日 14:30～ 泌尿器ストーマ外来:第3月曜日 13:30～ 月水金曜日:手術日
	二 診	三 輪	武 澤	三 輪	三 輪	三 輪	
産 婦 人 科	一 診	瀨 戸	当番医 (手術日)	瀨 戸	当番医 (手術日)	瀨 戸	妊産婦健診:午前(月～金) 助産師外来:午前(月・火・水・金)(要予約) 午後:助産師乳房外来(月～金)(要予約) 火・木曜日:手術日
	二 診			金 谷		金 谷	
	三 診	金 谷(かなや)		金 谷		金 谷	
	八 診	石 丸(いしまる)		石 丸		石 丸	
眼 科	一 診	長 田(ながた)	長 田	長 田	長 田	長 田	火・木曜日:手術日
	二 診		当番医		当番医		
耳 鼻 咽 喉 科	一 診	瀧 口(たきぐち)	瀧 口	瀧 口	瀧 口	瀧 口	月水金曜日:手術日
	二 診	中 島	中 島	中 島	中 島	中 島	
	三 診				廣 瀬		
放 射 線 科	一 診	斎 藤	多 田		多 田	斎 藤	照射の依頼:毎日可
	二 診	小 林	小 林	小 林	小 林	小 林	
	(超音波)	俵 原(たわら)	多田・牧田	大久保	多田・俵原	俵 原	
歯 科 口 腔 外 科	初 診 / 再 診	能 崎(のさき)	(当番医) (手術日)	表	初診のみ (当番医)	長 汐	火木曜日:手術日
	再 診	長 汐(ながしお)		能 崎		能 崎	
	再 診	表		長 汐		表	
	再 診	西 脇				西 脇	
麻 酔 科	一 診	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	術前診察:午前11:00までに受付をお願いします
	二 診	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	
緩 和 医 療 科	初 診			小 室			完全紹介予約制
	再 診	小 室	小 室	小 室	小 室	小 室	



# 看護学校・学校祭



11月16日(土)、附属看護学校にて「笑顔でつなぐ心のバトン」をテーマに『学校祭』が開催されました。今年度は総合医学会参加のため、1日に縮小しての学校祭でしたが、患者さんや近隣の方など100名を超える方々にご来場いただきました。

よさこいをはじめ芸達者な学生たちの演技および毎年恒例となっている「高砂大学校同窓会・合唱クラブ」や金沢大学のアカペラサークルをゲストにお迎えしてのステージ、臨地実習施設「泉の家」「ことじ」さんによる作品の展示販売・革工芸体験コーナーやパン販売、そして日頃の学習を活かしての“アロマハンドマッサージ”や“健康チェックコーナー”、“模擬店&バザー”などなど、楽しい時間を過ごすことができました。



アロマの香りで癒されました。



心にしみる、美しいハーモニー…♪



おいしいプリンいかがですか？



みんなの笑顔で“心のバトン”つなげられたかな？



## がん患者さんのお仕事に関する相談を始めました！！



9月よりがん相談支援室でがん患者さんの就労支援相談をお受けしている社会保険労務士の中村清です。働く人の権利は、主に労働基準法によって定められています。年金のことは、国民年金法、厚生年金保険法で定められています。他にもさまざまな労働や社会保険関係の法律が働く人を守っています。法律を知っていれば決められた手続きに従い自分の権利を守ることができます。しかし細かい法律の内容は知らないのが普通です。そのためがん患者さんが、不利益を被らないように医療スタッフと協力して支援させていただきます。

## 新任医師のご紹介 (平成25年11月1日付) (①診療科 ②前任地 ③趣味 (好物) ④一言)

古河 浩之 (ふるかわ ひろゆき)

- ① 外科
  - ② 金沢大学附属病院
  - ③ ドライブ、テニス、ゴルフ、ラーメン、ホルモン
  - ④ 乳腺疾患 (診断、乳がん手術・薬物療法など) を担当します。
- よろしくお願ひ致します。



## 戸室石だより編集委員 (五十音順)

池田 和夫(整形外科)、池田 真弓(看護学校)、石川 将康(地域医療連携室)、岩崎 将之(管理課)、下枝 弘和(検査科)、周藤 英将(内科)、田嶋 千絵莉(栄養管理室)、酒井 陽子(看護部)、西原 寿代(看護部)、山口 悟(管理課)